

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	教育課程論 (中・高)		
担当者(Instructors)	山川 法子	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)
中学校・高等学校の学習指導要領の性格及び位置づけ並びに教育課程編成の目的・役割・機能等を学び、教育課程の基本となる学習指導要領と歴史的な変遷及び主な改定内容を修得する。また、単元・学期・学年をまたいだ長期的な視野から教育課程や指導計画を編成するカリキュラム・マネジメントの意義や重要性を学び、カリキュラム評価の基礎的な考え方を学ぶ。

■ 授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	講義およびグループワークによる調べ・発表等の活動を行う。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	本授業の概要	学習指導要領の性格・位置付けと教育課程編成の目的・役割・機能等を理解する	☐
第2回	学習指導要領の変遷と社会的背景（１）	戦後新教育から教育内容の高度化までを理解する	☐
第3回	学習指導要領の変遷と社会的背景（２）	「ゆとり教育」とその背景を理解する	☐
第4回	学習指導要領の変遷と社会的背景（３）	現代の学習指導要領の特質を理解する（１）	☐
第5回	学習指導要領の変遷と社会的背景（４）	現代の学習指導要領の特質を理解する（２）	☐
第6回	教育課程編成の原理（１）	教科・領域横断的な教育内容の選択、配列を理解する	☐
第7回	教育課程編成の原理（２）	基本原理としての教科中心カリキュラムと経験中心カリキュラムの比較検討をする	☐
第8回	学力と評価（１）	形成的評価とルーブリックなどの様々な評価方法と指導方法の関連を理解する	☐
第9回	学力と評価（２）	中間・期末試験、入学試験などの学力試験、PISA型試験と教育課程編成の関係を考察する	☐
第10回	教科外活動	教科外の活動と教育課程との関連を考察する	☐
第11回	総合的な学習の時間	教科横断的な内容の学習内容や地域学習との関連を考察する	☐
第12回	学習指導要領に即したカリキュラム編成	反転学習などの新たな授業方法・家庭学習と教育課程の関連を考える	☐
第13回	カリキュラム・マネジメント（１）	カリキュラム・マネジメントの意義と重要性を理解する（第8回～第12回内で取り扱う）	☐
第14回	カリキュラム・マネジメント（２）	カリキュラム・マネジメントの取り組みの例と評価の方法を知る（第8回～第12回内で取り扱う）	☐
第15回	教育課程をめぐる諸問題、本授業のまとめ及びテスト	これまで学んだ内容についてのまとめとテスト、今後の課題を考える	☐

■授業時間外学習(予習・復習)の内容(Preparation/review details)
発表資料の作成等を課するため、それらの準備などに、事前準備が必要である(2時間程度)。また、毎回の授業後、授業で学んだことや自分なりに考えたことをノートにまとめる(2時間程度)。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)
前回の振り返り課題に対する解答および解説により、フィードバックする。また、メール等への質問に対応する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)		
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
	◆ 教職課程	毎回の授業後の振り返り課題により、一つ一つの内容を確実に習得する。

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			70%	30%
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents) グループワークへの参加・貢献度（16％）、毎回の授業の最後に提出する振り返りシート（54％）、最終まとめ（30％）で評価する。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	「よくわかる教育課程（やわらかアカデミズム・（わかる）シリーズ）」田中耕治編、ミネルヴァ書房	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	「中学校学習指導要領」（平成29年3月 文部科学省）	
2	「高等学校学習指導要領」（平成29年3月 文部科学省）	
3	「中学校学習指導要領解説」（平成29年6月 文部科学省）	
4	「高等学校学習指導要領解説」（平成29年6月 文部科学省）	
5		